

会 議 録

1 会議名

平成27年度第7回諏訪区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○意見交換会（公開）

・未来の諏訪区の理想像と地域でできる今後の展開について

○平成28年度の地域活動支援事業の採択方針等の検討について（公開）

○地域活動支援事業募集説明会及び活動報告会の開催について（公開）

○報告事項（公開）

・諮問除外事項について

3 開催日時

平成28年1月20日（水）午後6時30分から午後8時まで

4 開催場所

公民館諏訪分館 集会室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：秋田ひろ美、池田義二、内山松男、金森光則、川上文雄（副会長）、
川上義人、滝澤隆行、寺田晴夫、古川正美（会長）、星野一巳、
松縄節子（欠席1人）

・事務局：中部まちづくりセンター：山田センター長、恩田係長、小林主事

8 発言の内容

【恩田係長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【古川会長】

- ・挨拶

【恩田係長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により会長に議長を委任

【古川会長】

- ・会議録の確認：秋田委員に依頼

本日の意見交換会について事務局へ説明を求める。

【恩田係長】

前回会議の話し合いで「応援してくれそうな人」ということでお名前の挙がった6人に正副会長からお声かけいただき、本日お越しいただいている。これから2グループに分かれてグループトークをおこなっていただく。

- ・「検討メモ」について説明

【古川会長】

それではグループ討議を行う。

(45分程度、グループ討議)

【恩田係長】

予定時刻になったため、各グループで話し合われた内容について、発表を求める。

【川上副会長】

はじめに諏訪小学校が廃校になった場合の対策について話し合ったが、廃校後の校舎の利活用については、首都圏に近い地域では、いろいろな成功事例があるようだが、諏訪では難しいのではという話になった。そこで、やはり諏訪小学校の児童数をどのようにしたら増やせるかという話題に切り換えた。

まず、諏訪地域の宣伝が不足しているのではという意見が出た。例えば、津有区の下池部と諏訪区の鶴町は地理的にはそれほど変わらないと思うが、下池部の方は、他所の方が土地を買って家を建て、移り住んでいると聞いているが、鶴町ではそのような話がない。その理由として、諏訪の芳澤さん(芳澤謙吉)はあまり有名ではないが、前島さん(前島密)は切手になったりして有名である。全国区で観れば、前島さんもあまり有名ではないが、上越地域では前島さんのほうが有名である。だから下池部に行ってしまうのではという意見が出た。また、津有区の藤塚も空き家が出てるとすぐに人が移り住んでくるようだ。藤塚もバイパスやスーパーが近いという利点がある。諏訪も地理的に大して変わらないとは思いますが、知名度が低い。やはり宣伝不足である。

諏訪のホームページを活用し、宣伝する必要がある。

諏訪には土地は点在してたくさんあるのだが、宅地として利用することが難しい状況にある。土地をある程度集約して地代をほぼ無料にして人を呼び、そこで作物などを作ってもらったりして活性化していく。そういった取り組みにもホームページを上手に活用するとよいのではないかという意見が出た。

【古川会長】

はじめに、諏訪のホームページは、公共のものであるので、皆さんから意見や提案をいただければ、掲載することも可能との話があった。

取組みについては、はさぎ通りをイルミネーションで飾るとよいのではないかという提案が出た。また、昨年の上越市のファミリー綱引き大会では、諏訪のチームが第2位、縄跳びでは第2位と第3位が諏訪のチームとなり、他地区の皆さんから「諏訪はすごいね。元気だね。」と声をかけていただいたということだ。今後、県や全国レベルの大会へも出場できるようなチームづくりをしたらどうかという提案も出てきた。

その他、諏訪のプロモーションビデオの作成することについては、経費面で難しいのではという意見が出た。

また、今日の意見交換については、まずはこのような話し合いの機会を持つことが大切と話をさせていただいた。話し合いの進め方についての提案をいただいたので、今後に進め方についても話し合っただけで対応していければと感じた。

委員だけとは違い、他で頑張っている人が話し合いに入ると出てくる意見も変わってくると感じた。また今回の参加者以外の方も参加してくれると、また違った話し合いができてくるのだろうと実感して印象に残った。今回は委員以外の方から集まってくれ、このような意見交換ができたこと、本当に有意義であったと思う。地域への思いを共有できる人の輪が少しでも広がっていくことを願っている。地域の全体から理解していただくことは難しいこととは思いますが、活動している組織に加わる人が少しずつ増え、地域全体で協力する。そしてホームページにも掲載し発信していく。その一つ一つの積み重ねが諏訪の活性化につながっていくと思う。今回は貴重なご意見をいただいた。深くお礼申し上げます。今後もこのような機会があった時は、今まで以上にご協力をお願いします。

予定の時刻となったため、本日の意見交換は以上で終了としてよいか。

(よしの声)

今後の展開については、今日の意見交換の結果を踏まえて、正副会長と事務局で相談していく。

委員は、これから地域活動支援事業などの協議を行うことになるが、今日お越しいただいた皆さんからは、ここでお帰りいただき、ありがとうございました。

(皆さんが退室)

それでは、会議を再開し、4議題(1)、「平成28年度の地域活動支援事業の採択方針等の検討について」事務局に説明を求める。

【恩田係長】

資料No.1により説明

【古川会長】

資料記載の基本的事項について、一括で協議していく、変更すべき項目や追加すべき項目等があれば、発言願う。

(発言なし)

先日行った正副会長と事務局の打ち合わせでは、ヒアリングについて、委員が代わることから、全事業を対象にすべきであろうとの話になったが、それでよいか。それ以外は平成27年度と全て同様としてよいか。

(よしの声)

それでは、次に募集期間を協議する。

－ 日程協議 －

それでは、募集期間は、4月1日から5月9日までとする。

続いて、議題(2)、「地域活動支援事業募集説明会及び活動報告会の開催について」事務局に説明を求める。

【恩田係長】

資料No.2により説明

【古川会長】

ただ今の説明に意見や質問のある方は、発言願う。

(案のとおりでよしの声)

それでは、活動発表を行う委員3名を自主的審議・視察研修・地域活動支援事業のテーマごとに決めていく。

－ 発表者調整 －

それでは、自主的審議は星野委員から、視察研修は松縄委員から、地域活動支援事業については内山委員から発表いただく。当日よろしく願います。

それでは、議題を終了し、5報告事項、「諮問除外事項について」事務局より説明を求める。

【山田センター長】

当日配布資料により説明

【古川会長】

ただ今の説明に意見や質問のある方は、発言願う。

－ 発言者なし －

【古川会長】

- ・次回会議の日程は後日調整
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-5111 (内線 1449、1547)

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。